

「黒島・福浦アートプロジェクト-北前船がつなぐ文化交流-」 開催のお知らせ

能登への誘客及び文化継承を図るため、能登独自の魅力をテーマとしたイベントとして、輪島市・黒島地区と志賀町・福浦地区の魅力をアーティストが地域との交流を通じて表現する「黒島・福浦アートプロジェクト」を実施します。現在開催に向けて作家が地域で滞在制作をするなど準備を進めています。

1 概要

黒島・福浦アートプロジェクトは、かつて北前船で栄えた輪島市・黒島地区、志賀町・福浦地区で取り組んでいるプロジェクトの総称です。北前船の船主集落として発展した「黒島」と、風待ち港として数多くの北前船を迎え入れた「福浦」には、北前船と結びついた独自の文化や暮らし、美意識が今なお残されています。このような文化を、6名のアーティストが土地・住民との交流を通じて独自の視点で捉え直し、作品として発信することで、地域・アーティスト・鑑賞者の文化交流の機会を創出し、地域の魅力の伝達・継承へとつなげるイベントを開催します。

2 開催日時

令和5年10月14日（土）～11月12日（日） 10：00～16：00
（休業：月・火曜日）

3 開催場所 輪島市・黒島地区、志賀町・福浦港周辺

4 入場料 無料

5 参加アーティスト（五十音順）

四方謙一、田村久美子、長瀬光恵、廣瀬絵美、松田重仁、松本一哉

ホームページ



Instagram



主催：能登ふるさと博開催実行委員会

また、本プロジェクトとあわせて、一般社団法人能登半島広域観光協会により、別添の関連プログラムを実施いたします。

2023年9月13日
一般社団法人 能登半島広域観光協会

「黒島・福浦アートプロジェクト-北前船がつなぐ文化交流-」の 開催にあたり、関連プログラムを実施いたします

一般社団法人能登半島広域観光協会は、能登ふるさと博開催実行委員会が主催する「黒島・福浦アートプロジェクト」の開催にあたり、関連プログラムを実施いたします。

本プログラムは、観光庁の補助事業を活用し、地域住民・アーティスト・旅行者が交流するコミュニティツーリズムの高付加価値コンテンツの造成・磨き上げを行うものであり、黒島・福浦地域を訪れる旅行者が住民等と交流し、地域への理解を深め、ひいては継続的な誘客につながる商品へとブラッシュアップすることを目指します。

また、両地域を巡る金沢発着のモニターツアーについて、10月29日（日）に催行することとしております。

本日より、専用ホームページに関連プログラム及びモニターツアーの予約を開始いたしました。こうした取り組みにより、持続可能な観光の推進及び持続可能な観光地域づくりへの寄与につなげてまいります。

■内容

○日程 2023年10月14日（土）～11月12日（日）
（プログラムにより実施日程が異なります）

○実施箇所 別添チラシのとおり

ホームページ



Instagram

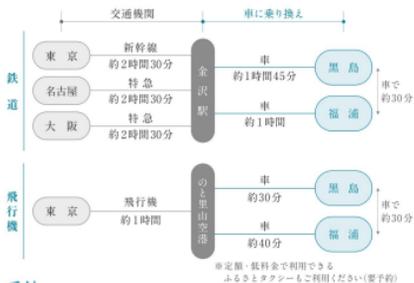


【お問い合わせ・取材申込み先】

一般社団法人 能登半島広域観光協会 担当：大橋
石川県輪島市三井町洲衛 10 部 11 番地 1 能登空港ターミナルビル 1 階
Tel: 0768-26-2020 Mail: tourism@notohanou.com
URL: <https://www.notohantou.com>

以上

交通アクセス



受付

黒島・福浦アートプロジェクトの作品は、黒島および福浦に点在しています。受付にてスタッフが各作品までのアクセス情報をご案内いたします。

作品鑑賞をご希望の方は、再エリアに設置している「受付」までお越しください(受付15:30まで)。

お車でお越しの方は、下記の駐車場(無料)をご利用ください。



受付 かぞく会館 石川縣輪島市門前町黒島町口74番地1
駐車場 天領黒島駐車場(30台)



受付 旧すみれ旅館 石川縣羽咋郡志賀町福浦港2-23
駐車場 旧福浦灯台観光駐車場(10台)

作品鑑賞のお願い

作品鑑賞する際には、下記の点にご注意いただきますようお願いいたします。

1. 黒島および福浦は、住民の生活の場です。街歩きをする際には住民のプライバシーに配慮のうえに、喫煙や、騒音など最低限のマナーを守ってお楽しみください。
2. お手洗いは近隣の公衆トイレをご利用ください。
3. 展示作品や展示会場となっている建物には、お手を触れないようにしてください。

作品展示に関するお問い合わせ

平日 能登ふるさと博覧会実行委員会
(石川縣輪島市黒島内)
076-225-1542(9:00~17:45)

土日祝 一般社団法人 能登半島広域観光協会
076-26-2020(9:00~17:00)

関連プログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 能登半島広域観光協会
076-26-2020(9:00~17:00)

黒島・福浦

アートプロジェクト

2023.10.14—11.12

Kuroshima Fukuura Art Project

黒島・福浦 アートプロジェクト

Kuroshima Fukuura Art Project

2023.10.14土—11.12日/
10:00—16:00
(受付15:30まで)

参加アーティスト / Artists

四方 謙一 / 田村 久美子 / 長瀬 光恵 /
廣瀬 絵美 / 松田 重仁 / 松本 一哉 (五十音順)

Shikata Kenichi / Tamura Kumiko / Nagase Mitsue /
Hirose Emi / Matsuda Shigehito / Matsumoto Kazuya

休業 月・火曜日

黒島(石川縣輪島市)および

会場 福浦(石川縣志賀町)

入場料 無料

協賛/いっしょ

主催 能登ふるさと博覧会実行委員会

石川県、輪島市、志賀町、
協力 一般社団法人 能登半島広域観光協会、能登DMC



— 北前船が つなぐ 文化交流 —



Web Site



Instagram

黒島・福浦アートプロジェクトについて

黒島・福浦アートプロジェクトは、かつて北前船で栄えた能登半島の2つのエリアで取り組んでいるプロジェクトの総称です。北前船の船主集落として発展した黒島と「風待ち港」として数多くの北前船を迎え入れた福浦には、目の前に広がる日本海と結びついた独自の文化や暮らし、そして美意識が今なお残されています。その一方で、住民の高齢化や過疎化によって、こうした伝統や風土を後継に受け継いでいく手立てが失われつつあります。こうした危機感から黒島では昨年、風習に倣い新たな文化交流を生み出すと「黒島アートプロジェクト」を立ち上げました。今年は福浦でも同様の試みを始め、6名のアーティストが地元住民の方々と交流を通して、それぞれの土地と向き合っています。2023年10月14日(土)～11月12日(日)には、それぞれの成果を管轄と共有する機会として、作品展示のほかさまざまな関連プログラムを行います。管轄にもこの土地に残された文化に触れながら、黒島と福浦の「いま」と「これから」に目を向けていただければ幸いです。

参加アーティスト(五十音順)

福浦

四方謙一 / Shikata Kenichi

建築学卒の四方は、展示空間やそれを取り巻く環境を読み解き、それらと対応する彫刻作品を数多く制作してきました。昨年は黒島の「最も重要な景色」をモチーフにしましたが、今年の福浦では自然と人の営みによって形作られた特異な地形に着目して作品展示を行います。

田村久美子 / Tamura Kumiko

ロンドンで幅広くアートを学んだ田村は、平面に捉われない絵画の可能性を広げながら、独自の視点で風景を描き続ける作家です。福浦では、港に面した民家の障子をカンヴァスに見立て、現場での滞在制作を通して街並みに彩りを加えながら新たな風景・風景画を生み出していきます。



黒島

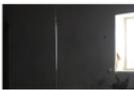
長瀬光恵 / Nagase Mitsu

ミクサンという観想的な技法で世界のありのままを捉えようとする写真家。2021年に黒島に移り住み、この地と向き合いながら写真を撮り続けています。昨年始めたポートレート・シリーズのほか、今年の展示では長瀬の間から見た視点で撮影した写真を通して、黒島の「現在」を物語ります。



廣瀬絵美 / Hirose Emi

廣瀬は、溶けたガラスを細長く引き延ばすことで新たなガラス造形を探索している作家です。昨年は、窓から入り込む微かな光を額りに一筋のガラスを提示することで、黒島に置かれる時間を詩的に表現しました。今年も作品を通して、この土地と向き合う術を提示していきます。



松田重仁 / Matsuda Shigehito

松田は、生命の根源である水をテーマに、木や真鍮、石などさまざまな素材を用いて彫刻作品を制作してきました。黒島やその周辺の海岸で集められた流木を使ってオブジェを制作しています。地元住民と協働作業をしながら、この地に流れている流木に新たな生命を吹き込みます。



松本一哉 / Matsumoto Kazuya

松本は、自身が奏でる演奏音と異質な環境音を分け隔てなく扱う音楽家です。本プロジェクトでも、黒島にある音に耳をたたくこの土地と向き合っています。会期中には、現場で録音した音源をもとにした作品展示とともに即興的なライブ・パフォーマンスを開催予定です。



黒島(石川県輪島市)

かつては北前船の船主集落として発展した集落。黒色の箱窓瓦、下見板張りの外壁、正面開口部の格子などが特徴の伝統的な家屋が並んでいました。江戸時代には幕府直轄の「天領」として栄え、2007年の能登半島地震で大きな被害を受けつつも、歴史的風致を残しています。2009年には国の重要な伝統的建造物群保存地区に選定されました。



福浦(石川県志賀町)

能登半島最南端の入り江に位置する港を有する地区。かつて福良津と呼ばれたこの地は、8～10世紀には清海国と交易し、藩政時代には北前船の廻船港としても栄えました。諸国の船が訪れた福浦には船宿が立ち並び、船員相手の売薬で賑やきました。北前船の交易によって運び伝えられ、育まれてきた芸能や祭り、史跡などの「みたと文化」が今なお残されています。



関連プログラム

1 キュレーターによる作品ガイドツアー / 黒島 福浦

本プロジェクトのキュレーターと一緒に作品鑑賞してませんか？プロジェクトの趣旨や作品解説を交えながら黒島・福浦それぞれのエリアに点在する作品を巡ります。

日程	黒島 10月21日(土)・11月3日(金・祝) 福浦 10月22日(日)・11月12日(日)
時間	13:00～14:00
人数	各別10名
参加費	1,000円(中学生以下は無料)

2 黒島撮影ワークショップ / 黒島

理想的写真法 Miksan(ミクサン)で向き合う
黒島撮影ワークショップ / 黒島
見慣れた日常も先入観を取り払えば驚きと共に目には捉えきれない世界が広がっています。黒島在住の写真家・長瀬光恵と共に、黒島のまち、そして自分自身と向き合ってみませんか？

日程	10月14日(土)・10月28日(土)
時間	10:30～16:00
人数	各別5名(対象年齢:18歳以上)
参加費	5,000円

3 松本一哉によるライブ・パフォーマンス

音楽家・松本一哉によるライブ・パフォーマンスを録音・維持を経て開催します。演奏音だけでなくその場の環境音にも意識を向け新しい音楽体験を視覚します。

日程	11月11日(土)
時間	17:30～19:00(開場17:00)
会場	大木山總持寺稲院
人数	40名
参加費	2,500円(中学生以下は無料)

4 住民によるまち歩きガイドツアー / 黒島 福浦

地元住民の暮らしながら黒島・福浦それぞれのエリアを案内します。歴史や住民の暮らしながら地域の魅力を感じ取るガイドツアーです。

日程	黒島 10月15日(日)・11月5日(日) 福浦 10月14日(土)・10月28日(土)
時間	13:00～14:00
人数	各別10名
参加費	1,000円(中学生以下は無料)

5 自己の外側から内面に意識を向けるヨガプラクティス / 黒島

現代の生活は様々なストレスが蓄積し、内面から切り離れがちです。地元在住アイアンゴヨガ指導員・黒澤恵三子が「内面的気づき」へのサポートをします。

日程	10月18日(水)・10月25日(水)
時間	16:00～18:00
人数	各別6名
参加費	2,000円

6 アーティスト・トーク

本プロジェクトの参加アーティストとキュレーターが黒島・福浦とどのように向き合ったかをディスカッションを通してお話しします。

日程	11月12日(日)
時間	17:00～18:30
人数	15名
参加費	1,000円(中学生以下は無料)

詳細情報やお申し込みは、こちらのサイトからご確認ください。

関連プログラムに関する問い合わせはこちらへご連絡ください。 | 社団法人 能登半島伝統文化協会 (0768-26-2620)

